

株式会社明和土木の「SDGs宣言書」の策定支援について

株式会社七十七銀行（頭取 小林 英文）では、「77SDGs支援サービス」を通じて、株式会社明和土木（以下、「当社」といいます。）の「SDGs宣言書」の策定を支援いたしましたので、下記のとおりお知らせします。

当行は、持続可能な社会の実現に向け、地域金融機関として企業の「SDGs」への取り組みを支援してまいります。

記

企業名	所在地	事業内容
株式会社明和土木 (代表取締役 金野 乃士)	岩手県大船渡市大船渡町字上山 14-3	建設業

(企業概要)

当社は1968年創業の建設会社であり、道路・橋・港に関わる土木工事から、個人住宅・店舗・工場の建築工事まで、地域社会のインフラ全般に携わる総合建設業者です。近年は、登米市にある宮城営業所も開所10周年を迎え、営業展開を広げていく中、宮城県内での施工実績も増加傾向にあります。

災害時のパトロールや応急対応、また除雪作業にも迅速に対応し、安心安全な地域づくりに貢献しているほか、地元高校への講習会やインターンシップの受入れ、防犯・消防活動への参加等、地域社会貢献活動にも積極的に取り組んでおります。

今後も、「地域社会の発展に貢献し、社会の繁栄を通じて豊かさを希求する」という経営理念のもと、気仙地域、および東北の社会インフラを担う総合建設業者として、持続可能な地域づくりに貢献して参ります。

注. 当社の「SDGs宣言書」については、別紙のとおりです。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs (Sustainable Development Goals)

2015年9月に、国連に加盟する全ての国が全会一致で採択した国際目標であり、17のゴールと、169のターゲットから構成されています。

七十七グループは2020年7月に「七十七グループのSDGs宣言～もっと、ずっと、地域と共に。～」を表明し、SDGsに対する取り組みを更に強化するため、2021年10月に「SDGs実践計画」を策定しました。





SDGs宣言書

株式会社明和土木
2022年3月10日



当社はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた取組を下記のとおり宣言します。

取組 カテゴリ	SDGs達成に向けた 重点的な取組テーマ	取り組みの内容	関連が強い SDGsゴール
環境	<u>ダイバーシティ経営</u> <u>健康経営</u>	性別・年齢にとらわれず、従業員全員が仕事と子育ての両立を実現できる社内風土の醸成に努めております。 ・子育てにやさしい企業認定 ・女性の活躍企業認定 ・看護休暇等の時間単位での取得 ・資格取得、社外研修への積極的な参加推進 従業員を大切にし、心身の健康促進へのバックアップ体制を充実させております。 ・提携スポーツジム利用料全額補助 ・社内健康セミナー開催 ・定期健診診断の受診率100%、建物内禁煙	
法令順守	<u>コンプライアンス徹底</u>	公正取引や不正の禁止を徹底し、従業員にもコンプライアンスに関する啓発を実施しております。 ・コンプライアンス方針の策定 ・社内研修、安全衛生委員会の定期開催 ・違反発生時の通報体制の構築	
環境	<u>廃棄物の適正処理</u> <u>温室効果ガス削減</u>	自社で中間処理施設を保有し、建設現場で発生した廃材の適正な処理やその他温室効果ガスの排出削減にも努めております。 ・中間処理施設(リサイクルプラント)の自社保有 ・現場にて発生した産業廃棄物を再資源化 ・県有林クレジット購入による森林整備	
社会貢献・ 地域貢献	<u>地域の教育・防犯</u>	大船渡市内における地域のつながりを大切にし、防災・防犯活動への積極参加、次世代を担う子どもたちへの教育活動にも努めます。 ・地域の除草・清掃活動参加 ・インターンシップの受入れ ・市内小学校での重機体験学習 ・消防団協力事業所登録 ・BCP策定 ・地元高校での講習会開催	

SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) は、持続可能な開発のために国連が定めた国際目標です。2030年までに世界において解決すべき17のゴールを定めています。SDGsは、2030年の未来の「あるべき姿」もしくは私たちが直面している社会課題が、分かりやすく・バランス良く「見える化」されたものであり、企業がその経営や未来の姿を検討する際に役立つツールと言えます。

 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 全てのの人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等の実現	 6 安全な水とトイレを世界中に
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	